

令和8年度 第1回産業医Web研修会 開催案内

認定産業医制度における「オンライン・個人参加型研修会（受講者の端末からオンライン上で受講する研修会）」として、令和8年度も産業医Web研修会を開催することとなりました。受講を希望される方は、下記をご確認の上お申し込みください。

今回の研修会は、同日に開催する「第57回産業医学講習会」2日目午後の講演のWeb配信です。産業医学講習会を現地で受講される場合は、本研修会への申し込みはお控えください。現地受講とWeb受講の両方を申し込まれて不都合が発生した場合でも、本会の責任は負いかねますので、ご了承ください。

なお、オンライン・個人参加型研修会で取得した単位のうち、認定産業医制度の更新時に利用できるのは最大5単位ですので、ご注意くださいようお願い申し上げます。

記

主 催：公益社団法人 日本医師会

開催日時：令和8年7月19日（日） 13時30分 ～ 17時20分

開催方法：Web（日本医師会Web研修システムによる配信）

受講資格：お申込み時点で日本医師会認定産業医である医師

※受講資格が無い場合でも、キャンセル期間後の返金対応は行いません

受講人数：2,000名（先着順）

受講料：日本医師会員 3,000円、非会員 6,000円（いずれもクレジットカード決済のみ）

取得単位：認定産業医制度生涯研修 専門3.5単位

日本医師会生涯教育講座 3.5単位 （詳細はプログラム参照）

申込み期間：令和8年6月8日（月）12：00～令和8年7月15日（水）23：59（予定）

※Googleフォームでの申込はべ切日が6月14日(日)となります。

※定員に達し次第募集は終了します

申込方法：日本医師会Web研修システム（<https://seminar.med.or.jp/>）より、必ずカメラ機能付きのパソコン等を用いてお申込みください。

注意事項：スマートフォンでの研修会受講はできません。

当日の視聴環境（視聴パソコン、ネットワーク等）で、テスト動画の視聴・カメラ使用可能であることを予めご確認ください。

本研修会は日本国外からの申込も可能ですが、当日の視聴は日本国内を対象としております。国外から視聴される場合、複数サーバーを経由するため接続が不安定になりやすく、テスト動画は視聴できても当日のリアルタイム動画の視聴ができない可能性があります。

上記確認ができない場合でも、キャンセル期間後の返金はいたしませんので、ご了承ください。

令和8年度第1回産業医Web研修会 プログラム

日時：令和8年7月19日(日)

座長：松岡 かおり

13:30～15:00 健康診断と事後措置

産業医科大学学長 堀江 正知

(専門1.5単位)

(生涯教育講座CC11 1.5単位)

休憩 (10分)

15:10～16:10 粉じん障害対策

東北大学教授 黒澤 一

(専門1.0単位)

(生涯教育講座CC45 1.0単位)

休憩 (10分)

16:20～17:20 産業医学総論

北里大学名誉教授 相澤 好治

(専門1.0単位)

(生涯教育講座CC0 1.0単位)

※上記3演題については、同日開催の「第57回産業医学講習会」における現地講演のWeb配信となります。

産業医Web研修会 Q&A

1. 申込み時に関するQ&A

Q1-1 システムから申込ができない。

日本医師会web研修システムでは、日本医師会会員の場合は日医に登録されている情報を、日本医師会非会員の場合は厚生労働省医師資格等データベースの情報を確認します。

2年に1度の医師届出票の提出を行っていない日本医師会非会員は、厚労省のデータベースに情報が無いためシステムからの申込みができません。該当する場合は、申込ページ内のGoogleフォームから申し込みをしてください。Googleフォームでの受付は6月14日(日)までとなっておりますのでご注意ください。

なお、日本医師会会員で申込できない場合はお問い合わせください。

(参考：厚生労働省 医療従事者による2年に一度の届出について)

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryoku/iryoku/iryokujishatodokede-sys.html

Q1-2 スマートフォンで申込できるか。

可能です。ただし、**スマートフォンで研修会は受講できません**。必ず別途カメラ付きのパソコンまたはタブレット端末を当日受講用としてご用意のうえ、申込みページ内「視聴環境テスト」ページより動画等の視聴が可能かご確認ください。

Q1-3 カメラなしの端末で申込できるか。

できません。カメラ付きの端末をご用意ください。

Q1-4 申込みの顔写真が撮影できない。

カメラの設定や、端末のセキュリティ設定により、ブラウザ上でカメラが正常に使用できない場合があります。

お手数ですがパソコン本体等の設定をご確認ください。

Q1-5 銀行振込は可能か。

クレジット決済のみの対応です。予めご了承ください。

Q1-6 領収証はもらえるか。

研修会開催日以降、「領収証ダウンロード」ボタンからダウンロードして下さい

い。

Q1-7 申込みを行ったが、キャンセルをしたい。

申込みページ下部にある「受講申込みキャンセル」ボタンから、キャンセル手続きを行ってください。

キャンセル手続き完了時に、併せてクレジットカード決済がキャンセルされます。

Q1-8 キャンセルはいつまでできるか。

令和8年7月15日（水）23：59まで、キャンセル及び返金が可能です。

期限を過ぎた場合は、理由にかかわらず返金対応をいたしかねますので、動画の視聴やPCカメラなどは、キャンセル期限前にご確認ください。

Q1-9 ログインはいつからできるか。

令和8年7月16日（木）0：00からログイン可能です。

ログイン後の画面から資料のダウンロードも可能となる予定です。

Q1-10 パワーポイント資料は送付されるか。

送付しません。必要な場合はログインの上、資料のPDFファイルをダウンロードしてください。

2. 受講時、受講後に関するQ&A

Q2-1 受講の推奨環境を教えてください。

推奨環境は以下のURLまたはQRコードよりご確認ください。

視聴環境について (<https://seminar.med.or.jp/faq/qanda-page07.html>)

なお、キャンセル期限前に、当日の視聴環境でテスト動画の再生・カメラ接続ができているかを確認してください。



Q2-2 顔認証でカメラが起動しない

カメラの設定や、端末のセキュリティ設定により、ブラウザ上でカメラが正常に使用できない場合があります。

お手数ですがパソコン本体等の設定をご確認ください。

Q2-3 認証がうまくできない・動画が再生できない

上記以外で、研修動画が見られない場合などにつきましては、コールセンター
(050-2030-6739)までお電話でお問い合わせください。

Q2-4 講演動画を全画面表示で見たい。

全画面表示は行わないでください。特に、タブレットを使用する方はご注意ください。

講演中に送信される視聴コードは全画面表示に対応していないため、単位が付与できません。

Q2-5 退室時の顔認証を忘れてしまった。

研修単位の付与には、入室時・退室時の顔認証が必須です。

当日の退室時に顔認証を忘れてしまった場合は、研修会当日の23：30までに再度ログインを行い、受講ページから再度顔認証をして退席してください。

Q2-6 受講証明はいつダウンロードできるのか。

2025年4月のMAMIS稼働に伴い、認定産業医の単位は全てMAMIS上で管理・閲覧が可能となりました。そのため、受講証明のダウンロードは廃止いたします。

MAMISへの単位の反映は令和8年7月23日（木）正午頃を予定しております。取得単位の確認が可能となりましたら、申込時に登録のメールアドレス宛にご案内をいたします。

Q2-7 MAMISでの単位確認方法を知りたい。

MAMISでの単位の確認方法については、以下のURLにあるマニュアルをご確認ください。

<https://member-sys.info/certified-doctor/>

（ページ内 【認定医】MAMIS操作マニュアル.pdf 参照）

Q2-8 研修会当日、動画が途切れたり顔認証ができなかった気がする。

MAMISへの単位反映は令和8年7月23日（木）正午頃を予定しております。

まずは、単位反映の案内メールをお待ちいただき、単位の付与が正しく行われていなかった場合は、当日の視聴状況等を問合せフォームよりご連絡をお願いいたします。

（単位の確認方法については「**Q2-7 MAMISでの単位確認方法を知りたい。**」をご確認ください。）

問い合わせ

申込み・視聴に関する問合せ

○TEL: 050-2030-6739

設置期間：6月 8日（月）～6月12日（金） 10時～17時

7月15日（水）～7月24日（金） 10時～17時

※7月19日（日）のみ、10時～19時

上記以外にも、以下の日程でコールセンターが開設されております。

水曜・木曜 17時～21時、土曜 13時～17時、日曜 10時～18時

○E-mail: 申込みページ下部にある

「主催者問合せ」のフォームより（随時）

認定産業医制度に関する問合せ

○電話: 03-3942-6138

○E-mail: ohalthp@po.med.or.jp

（日本医師会 健康医療第一課）